

令和3年5月20日

各位

会社名 夢みつけ隊株式会社
代表者名 代表取締役 佐々木 ベジ
(コード番号:2673、JASDAQ)
問合せ先 経理・財務担当 羽沢一也
(TEL. 03-6635-1791)

令和3年3月期 通期業績実績と前期実績値との差異及び 営業外収益、特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、令和3年3月期（令和2年4月1日～令和3年3月31日）の通期連結業績において、業績予想を開示しておりませんでした。前期実績との間に差異が生じたため、お知らせいたします。

また、令和3年3月期（令和2年4月1日～令和3年3月31日）において、営業外収益及び特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 令和3年3月期 通期業績実績と前期実績値との差異(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A)	百万円 517	百万円 4	百万円 136	百万円 △38	円 銭 △3.82
当期実績値(B)	669	24	178	189	18.78
増減額(B-A)	151	19	42	228	—
増減率(%)	29.4	423.5	31.0	—	—

2. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う2度の緊急事態宣言、及び外出自粛の呼びかけにより、通信販売の需要が高まっております。また、販売用不動産を売却したことにより、前年同期に比べ売上高は151百万円、営業利益は19百万円増加いたしました。

持分法適用会社(技研ホールディングス株式会社)に生じた利益が前年度を上回ったため、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前期実績を上回っております。

3. 営業外収益の計上について

当社は、持分法適用会社である技研ホールディングス㈱の決算報告に基づき、持分法による投資利益 166,425 千円を営業外収益として計上いたしました。

4. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループの保有する固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、一部資産に係る減損損失 28,965 千円を特別損失として計上いたしました。

以 上